

中央区中央通り 防災タイムライン

1、マイタイムライン／地域タイムライン 《風水害版》

2、マイタイムライン／地域タイムライン 《地震版》

作成：平成3年8月

《目標》危険になる前に避難できる準備をしよう！/地域一体となり逃げ遅れゼロを達成しよう！

- 中央通りの災害発生の可能性
- 中央通りの指定緊急避難場所

- a) 小三峰川の堤防決壊・氾濫・浸水 b) 天竜川決壊による浸水災害
- 1)伊那商工会館 イベントホール(1・2階)【新規避難場所として認定】
- 2)伊那東小学校体育館及び校庭【三峰川氾濫の危険がある場合は不可】

《避難時二次災害の防止》

※天竜川を渡橋しての避難(伊那中学校や伊那小学校方面)は危険。土砂災害警戒区域・特別警戒区域を経由しての遠距離避難(伊那公園や東部中学校方面)は危険。

目安の時間	警戒レベル	取るべき行動	私の行動	地域の行動
3 日前	レベル1 早期注意情報	災害への心構えを高める	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS(携帯電話),TV,ラジオ等で気象情報の確認 ・ ハザードマップで自宅が危険地域か確認 ・ 指定緊急避難場所・避難経路の確認 ・ 非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS(携帯電話),TV,ラジオ等で気象情報を収集 ・ ハザードマップで危険地域を確認 ・ 指定緊急避難場所及び避難経路の確認 ・ 各組長・防災班長との連絡方法の確認及び地区内役割分担確認 ・ 要支援者の確認（組長・民生委員と協力）
2 日前 1 日前 半日前	レベル2 大雨・洪水注意報 氾濫注意情報	避難行動を確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS(携帯電話),TV,ラジオ等で気象情報の確認 ・ 携帯電話の充電 ・ 避難支援が必要な場合、支援者を確認・連絡 ・ 家族の所在と連絡方法を確認 ・ 非常持ち出し品を身近に準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS(携帯電話),TV,ラジオ等で気象情報及び雨量・河川水位等の確認 ・ 町内連絡網及び区との連絡（LINE）を事前確認 ・ 要支援者の支援者分担を確認 ・ 要支援者へ、避難準備と避難支援についての呼びかけ
7 時間前	レベル3 高齢者等避難 大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	高齢者等避難開始 〈高齢者等避難〉	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS(携帯電話),TV,ラジオ等で気象情報の確認 ・ 高齢者や避難に時間のかかる方は避難開始 ・ 避難支援が必要な場合は組長に伝達 ・ 近所の高齢者等の避難に時間のかかる方や要支援者の避難の手伝い ・ 避難先を組長に伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中央通り自主防災組織設置(場所：防災倉庫前) ・ 区(自主防災対策本部)との情報共有 避難情報と警戒レベル等確認 高齢者・要支援者の避難状況報告(LINE等) ・ 組長は要支援者へ避難呼びかけ、避難誘導開始 避難支援者に避難支援の要請
3 時間前	レベル4 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	危険な場所から 避難開始！ 〈避難指示〉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難指示が無くても、危険を感じたら自主判断で避難開始 ・ 非常持ち出し品の携行 ・ 組長へ避難状況・避難場所を報告 ・ 救助等が必要ななら組長や近隣の方に要請する。 ・ 避難行動や避難先を家族に連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防災組織を通じて避難開始判断し各組長へ要請 組長は各戸に避難開始連絡 ・ 救助必要な場合組長は総代へ救助要請(救助支援隊等) ・ 総代は救助要請があった場合区へ救助要請(救助支援隊等) ・ 組長は組内の避難状況確認し自主防災組織(総代)に報告 ・ 自主防災組織(総代)は避難状況確認し区防災本部に報告 ・ 自主防災組織は避難情報と警戒レベル等随時確認
0 時間前	レベル5 災害発生 大雨特別警報 氾濫発生情報	命を守る行動 〈緊急安全確保〉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所・避難先に避難完了 <p style="text-align: center;">危険な状況、行動しない、できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内の皆さんの避難状況及び安否状況を随時確認、区防災本部に伝達 ・ 被災の状況を確認、区防災本部に伝達 ・ 避難完了、安否確認完了⇒避難所運営支援 <p style="text-align: center;">危険な状況、活動しない、できない</p>

回 覧

【中央区 中央通り】マイ・タイムライン／地域・タイムライン（地震版）

<令和3年8月作成>

《保存版》

《目標》：寝ている時でも助かる準備をしておこう！/迅速な安否確認・救助活動をする！

- 中央通りの災害発生の可能性 a)家屋や塀の転倒倒壊 b)住宅火災 c)地割れ d)地盤の液状化
- 中央通りの指定緊急避難場所 1)伊那東小学校体育館及び校庭 2)伊那商工会館イベントホール(1・2階)【新規避難場所として認定】

《避難時二次災害の防止》 ※天竜川を渡橋しての避難(伊那中学校や伊那小学校方面)は危険。土砂災害警戒区域・特別警戒区域を経由しての遠距離避難(伊那公園や東部中学校方面)は危険。

目安の時間	取るべき行動	私の行動	地域の行動
	(平時の備え)	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の耐震改修、家具の転倒防止措置を進める ・非常持ち出し品の準備・確認 ・家の中でのより安全な退避場所を検討しておく ・近所、支援者の連絡先の確認 ・避難場所・安全な避難経路の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の行動開始は震度4以上が基準 ・声かけマップの準備・確認、民生委員との連絡方法確認 ・各組長・防災班長・避難支援者との連絡方法の確認及び地区内役割分担確認
地震	とにかく落ち着く	<ul style="list-style-type: none"> ・火の元を確認 ・家の中の安全な場所、落下物を防げる場所に移動 <p style="text-align: center;">命を守る!!</p>	
3分以内	揺れが収まったら避難準備	<ul style="list-style-type: none"> ・火の元確認・家族の安全確認 ・非常持ち出し品を出す。家の中でも靴を履き、逃げる準備 ・SNS・ラジオなどで情報収集 ・支援者への連絡（家族、親類、近所） ・徒歩で安全な場所に避難（緊急指定避難場所等） ・余震を意識して行動 	
3時間以内	安否確認 助け合い	<ul style="list-style-type: none"> ・危険な場所に住む方、避難に時間がかかる方は避難開始 ・傾いた家等には近づかない ・避難の際は避難先を組長に連絡 ・自宅退避の場合は備蓄、自宅の安全状況確認 ・ガス漏れ、断水、火災有無確認 ・自分・家族の安全確保のうえ避難救助活動に参加 ・要支援者の場合、町内会に支援要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会自主防災組織設置(防災倉庫前) ・連絡網の開始 町内会の災害情報収集開始 ・組長は町内の被災状況及び安否確認・避難先確認し自主防災組織(総代)に報告 ・要避難支援者の状況確認、安否確認（組長、民生委員と協力） ・避難支援活動 ・必要なら区へ救助支援要請
2・4時間以内	危険な場所から全員避難	<ul style="list-style-type: none"> ・危険な場所に住む方、避難対象者全員避難開始 ・傾いた家等には近づかない ・避難前に組長へ避難先連絡 ・指定避難場所以外に避難する場合は事前に組長へ避難先連絡 ・自宅避難の場合は近所、組長に連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会自主防災組織は避難情報収集（区へLINEにて報告） ・町内会の災害情報収集（区へLINEにて報告） ・地区内巡視(火災、倒壊建物、地割れ、地盤沈下)区本部に報告 ・救助・支援の応援
3日以内	生活をつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> ・避難生活 生活環境を整え健康生活に留意 ・罹災証明の準備、申請 ・生活の再建を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の存在確認と住民の行動を再確認する。 ・在宅避難者の支援・避難所生活の支援 ・がれき撤去清掃支援 ・被災住民のケア、行政生活再建援助等の情報収集